

センター紹介の記事

京都工芸繊維大学・総合情報処理センターは、2003年1月に学内措置にて京都工芸繊維大学・情報処理センターから改組したものであるが、さらに2004年4月に学内措置にて「京都工芸繊維大学・**情報科学センター**」に改組した。この間、専任教員及び客員教員の配置・拡充を行い、共同研究による外部資金の獲得への取り組みを始めている。

専任教員や客員教員によって全学向けの講義科目や教職員向けセミナーなどを担当し、本学の学生及び教職員向け情報教育を先導している。

本学での教育面での柱として「eラーニングへの展開」があり、**情報科学センター**はそのeラーニングシステムの構築・運用・管理業務を担っている。